

青年部通信

9月の第2月曜日は理容ボランティアの日です。ところが8月に計画していた養老院のボランティアが、コロナウィルスの急拡大により訪問中止になってしまい、どこかないかと探していたところ、代わりに広島県立障害者リハビリテーションセンター 医療型障害児入所施設 若草療育園が受け入れてくださるという事で理髪によるボランティアを行なって来ました。受けてくれたというものの、やはりここでもコロナの警戒は厳重で、ソーシャルディスタンスをしっかりとって体育館を臨時の理容室として使うという状況なので、青年部全員での参加は見合わせ、選抜メンバーでお伺いさせていただきました。

ここは「重度の心身障害を抱える子供に医療・リハビリ・日常生活支援など総合的な療育を行う」とも

に、うるおいのある生活を提供する病院と施設の機能性を持っている」という施設なのだそう。重度の心身障害というほとんどの子が車椅子が専用のベッドに寝たままで、センターのスタッフさんに手伝ってもらいながらの施術でした。色々な事が当たり前に行えない状況が続いていますが、喜んでいただけるならお互い無理のない範囲で続けて行きたいものですね。



新型コロナウイルス対応 理容ボランティア

9月の第2月曜日は
「理容ボランティアの日」

主催 全国理容連合会・全国理美容NPO法人
後援 厚生労働省

